

まちづくり書籍



書籍タイトル	著作名	発行年
まちづくり読本① 高齢者とまちづくり	高齢者とまちづくり研究会	1997年
まちづくり読本② こどもとまちづくり	こどもとまちづくり研究会	2000年
自治体の都市計画担当になったら読む本	学陽書房 橋本 隆	2022年
まんが あなたもできる！ 公民連携のまちづくり～岩手オガールで芽吹いたパブリック・マインド～	ヨシモトブックス 清水 義次【監修】 まるい がんも【漫画】	2021年
子どもまちづくり型録	鹿島出版会 木下 勇、寺田光成【編著】 松本 暢子、三輪律江、吉永真理【共著】	2023年
都市計画とまちづくりがわかる本（第二版）	彰国社 伊藤 雅春 ほか【編著】	2017年
参加のデザイン道具箱	（一財）世田谷トラストまちづくり 浅海義治、伊藤雅春、狩野三枝	1993年
参加のデザイン道具箱 PART-2 プロセスデザイン：事例とワークブック	（一財）世田谷トラストまちづくり 浅海義治、大戸 徹、中里京子	1996年
参加のデザイン道具箱 PART-3 ファシリテーショングラフィックとデザインゲーム	（一財）世田谷トラストまちづくり 浅海義治、伊藤雅春	1998年
参加のデザイン道具箱 PART-4 子どもの参加	（一財）世田谷トラストまちづくり 齋藤啓子、宮地成子、浅海義治、朝比奈ゆり	2002年
はじめてのまちづくり学（第二版）	学芸出版社 山崎義人、清野隆、柏崎梢、野田満	2022年
入門 都市計画	森北出版 谷口 守	2014年
図解入門 よくわかる 最新都市計画の基本と仕組み	秀和システム 五十畑 弘	2020年
超入門！ニッポンのまちのしくみ「なぜ？どうして？」がわかる本	淡交社 福川裕一【監修】 青山邦彦【イラスト】	2019年
フランスのウォークアブルシティ 歩きたくなる都市のデザイン	学芸出版社 ヴァンソン藤井由実	2023年
『実家の空き家問題を解決する！ 売るか？貸すか？住むか？』	主婦の友社	2022年
空き家を活かす 空間資源大国ニッポンの知恵	朝日新聞出版 松村秀一	2018年
世界の空き家対策 公民連携による不動産活用とエリア再生	学芸出版社 米山秀隆【編著】 小林正典 ほか【著】	2018年
未来ビジネス図解 DX実践超入門	エムディエヌコーポレーション 内山悟志	2022年
公民連携まちづくりの実践 公共資産の活用とスマートシティ	学芸出版社 越 直美	2021年
PUBLIC HACK	学芸出版社 笹尾和宏	2019年
世界のコンパクトシティ	学芸出版社 谷口守【編著】片山健介 ほか【著】	2019年
地方都市を公共空間から再生する	学芸出版社 柴田 久	2017年
『空き家になる前の空き家対策：所有者とともにまちを変える方法』	学芸出版社 氏原 岳人、石田 信治、織田 恭平	2023年
マーケットでまちを変える 人が集まる公共空間のつくり方	学芸出版社 鈴木美央	2018年

まちづくり書籍



書籍タイトル	著作名	発行年
アーバン・カタリスト—実践・都市再編集の現場から	彰国社 藍谷 鋼一郎	2018年
次世代郊外まちづくり 産学公民によるまちのデザイン	宣伝会議 東京急行電鉄	2018年
都市計画ハンドブック2023	(公財)都市計画協会	2024年
まちづくりの法律がわかる本	学芸出版社 坂和章平	2017年
地方都市圏の交通とまちづくり—持続可能な社会をめざして	学芸出版社 辻本 勝久	2009年
モビリティをマネジメントする—コミュニケーションによる交通戦略	学芸出版社 藤井 聡、谷口 綾子、松村 暢彦	2015年
MaaSが都市を変える - 移動×都市D10の最前線	学芸出版社 牧村和彦	2021年
増災と減災-行き過ぎた再生可能エネルギー開発による災害への警告』	理工図書 鈴木猛康	2023年
今こそ学ぼう地理の基本 防災編	山川出版社 長谷川 直子、鈴木康弘	2023年
AI×防災 データが紡ぐ未来の安心・安全	電気書院 古田 均 ほか【著】	2022年
自分で地域で手づくり防災術—土砂崩れ、洪水、地震に備える	農山漁村文化協会	2023年
密集市街地の防災と住環境整備	学芸出版社 UR密集市街地整備検討会	2017年
緑の基本計画ハンドブック	日本公園緑地協会	2021年
これだけは知っておきたい！技術系公務員の教科書	学陽書房 橋本 隆	2023年
決定版！グリーンインフラ	日経BP グリーンインフラ研究会 ほか【編集】	2017年
『最新図説 脱炭素の論点 2023-2024』	旬報社 共生エネルギー社会実装研究所	2023年
地球環境がわかる	技術評論社 西岡秀三、宮二忠國、村野健太郎	2023年
色彩の手帳 建築・都市の色を考える100のヒント	学芸出版社 加藤幸枝	2019年
景観デザインは景観のデザインたりえたか	王国社 篠原 修	2022年
ウェルビーイングを実現するスマートモビリティ	学芸出版社 石田東生、宿利正史【編著】 地域の未来を考えるモビリティ研究会【著】	2022年
描かれた都市と建築	昭和堂 並木誠士	2017年
まちライブラリーのつくりかた 本で人をつなぐ	学芸出版社 磯井純充	2015年
地元がヤバイ…と思ったら読む 凡人のための地域再生入門	ダイヤモンド社 木下 斉	2018年
実践！復興まちづくり: 陸前高田・長洞元気村 復興の闘いと支援 2011~2017	合同フォレスト 復興まちづくり研究所	2017年
土木デザイン - ひと・まち・自然をつなぐ仕事	学芸出版社 福井恒明 ほか【著】	2022年

まちづくり書籍

書籍タイトル	著作名	発行年
富山型コンパクトシティの構想と実践	学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 出版部 富山市事業構想研究会	2020年
コンパクトシティの拠点づくり: 魅力的な場をつくる都市計画とデザイン	学芸出版社 野嶋慎二、松浦 健治郎、樋口 秀【編著】 浅野 純一郎 ほか【著】	2020年
公民共創の教科書	事業構想大学院大学出版部 河村昌美、中川悦宏	2022年
ウォークアブルシティ入門	学芸出版社 ジェフ・スペック	2022年
地域づくりのヒント 地域創生を進めるためのガイドブック	学校法人先端教育機構 牧瀬稔	2021年
自治体×民間のコラボで解決！ 公務員のはじめての官民連携	学陽書房 長井伸晃	2022年
公民連携まちづくり事例&解説 エリア再生のためのPPP	日経BP 日経アーキテクチャ【編集】	2022年
民間主導・行政支援の公民連携の教科書	日経BP 清水義次 ほか【著】	2019年
リノベーションまちづくり 不動産事業でまちを再生する方法	学芸出版社 清水義次	2014年
PPP/PFIに取り組むときに最初に読む本	学陽書房 寺沢弘樹	2021年
歩きたくなるまちづくり	鹿島出版会 (社)新都市ハウジング都市居住環境研究会	2006年